

災害時「地域支え合い」の取組みアンケート結果 全戸配布分（意見・感想分）

平成 23 年 2 月の班長会后、全戸配布したアンケートの回収（4 月 2 日現在）分から、その中の 問 7.『ご意見・ご要望・ご感想を』に 49 名の方からコメントをいただきました。それらを、大まかな括りで下記します。

取組み賛成

1. 良い考えだと思います。2. 大変良い試みだと思います。3. ぜひ推進してください。
4. 非常に良いことと思います。5. 良いことです。6. 大変結構なことと思います。
7. 1 日でも早く発進されたい。8. 積極的に取り組む必要がある。
9. 今後必要になってくると思います。10. 大変ありがたく思っております。よろしく願います。
11. 地域支え合いは必要と思います。
12. 高齢化社会が急速に進展する状況下、的を得た取組みと考えます。
13. 非常に良いことと思います。安心・安全な町づくりができると考えます。
14. とても良いことと思いますので、ぜひ実現していただければと思います。役員の方々のご努力に心より感謝申し上げます。
15. 緑園の被害は少ないと思いますが、住民の自治活動向上のためにも良いことです。
16. 一人暮らしで、日頃から不安に思っていたので、よろしく願います。
17. この取組みは大変ありがたく、心強く思っております。よろしく願います。
18. 現在はある程度の支援はできるが、年月の経過とともに、要支援が必要と思われる。
19. 有意義な取組みと思います。私自身、今はまだ支援できる状況にありますが、何年か後には高齢、独居者として援護が必要になると思います。
20. 要援護者の方々にとって、地域で支え合うシステムが整うことは、不安を軽減し非常に良いと思います。
21. ご近所、私たちを含め高齢化に日々不安な思いを抱かれておられる方も多いと思います。介護保険を利用できる昨今ですが、もっとご近所、地域の人たちが何かお手伝いできればと常々思っております。
災害時だけに限らず、日頃から支援を必要とされる方にお声をかけ、お手伝いできる取組が行われることに大いに賛同いたします。
22. 災害は明日起きてもおかしくない昨今です。本取組みを自治会で取り上げていただいたことに感謝いたします。取組み案が不完全でも、一日も早く立ち上げ、不備な点は暫時改良してゆくことが必要と存じます。

取組みに協力

1. 大変良い活動と思います。できることは協力したいと思っております。
2. 日頃からご近所の方のつながりが大切ですね。少しでもお手伝いできればと思います。
3. 素晴らしい取組みと思います。できる限り協力したいと考えておりますので、よろしく願います。
4. 支え合いは必要だと思います。私自身一人暮らしです。しかし、現在は元気なので、支援に参加

もできると思います。

5. 大変良いことへの取り組みであり、頑張っていたきたい。我々もできることがあれば協力してまいります。
6. 地域住民にとり、とてもありがたいことと思っています。私も老人の年齢ですが、何かの時、余力があれば、お手伝したいと考えております。
7. 昔から『遠くの親戚より近くの他人』と言いますが、日頃からお互いに声を掛け合って、何かの時はお願いしやすいように暮らしていきたいと思っています。まして大きな災害の時は皆で協力するつもりです。
8. 全体的に高齢化しているので、すでに 70 歳を超えていることで、どのくらい支援に協力できるか、約束できるものではない？ モチベーションとしては…。
9. この取り組みに賛成です。できる限り協力したいと思っています。
10. とても良いことだと思います。災害時に近所の方との助け合いが欠かせないと思いますし、自分もできる限り協力していきたいと思っています。

交流の大切さ

1. コミュニケーション・ネットワークは必要と思います。支援者有無に関係なく向こう三軒両隣の関係は重要と思います。
2. 日頃より相互交流の機会を作ってほしい。
3. ご近所に特定して支援をお願いするのは難しいように思います。例えば、班内などで特定せず助け合えるとよいですね。
4. 近所とのコミュニケーションが必要と考えるので、何か行事を行ってはどうか？
(班内で年 1~2 回)
5. 支え合いの基本となる地域の人々と知り合うことが大事だと思うが、もっと地域での参加する催し物を多くする必要があると思うが…。
6. できるだけ早くネットワークを作ってほしい。
7. 地域支え合いは大変良いことで、もっともっと充実させてほしいと思います。そのために日頃から自治会のイベントを活発におこし、いざという時コミュニケーションがとれるよう組織的に行うことが大切だと思う。
8. 地域支え合いを円滑に実施できるようにするための日常的なコミュニケーション等の在り方について議論が必要と考えられる。
9. この度の東北関東大震災を目のあたりにし、日頃の震災への心構え、備えなど、いかに大切か再認識した。とともに、ご近所とのお付き合いも大切にしたい。

進め方について

1. 課題は多いと思いますが、具体的な活動を考えていただければ、新たな課題、アイデアも生まれるかと思っています。どうぞ推進していただきますようよろしくお願いします。
2. 要援護者登録カードへの登録及び登録内容の訂正などが、いつでもできるようにしていただきたいと思っています。
3. 住民にとって本当にありがたい取り組みと思います。よく考えてくださいました。今後だんだんと高齢化が進むので、定期的に要支援のフォローをお願いします。
4. 支援者の免責事項も要明確化（支援者擁護）。
5. 何もなくても、2~3 か月に 1 回、情報を流してください。援護者も必要だが家族全員の確認が重要。家族名も記入させるべき。

6. 説明会に2回とも出席できませんでした。興味は持っております。内容につきました、何かお手紙のような形で住民全体に知らせていただけると、多くの人に知ってもらえると思います。
7. このような個人情報は、自治会長と民生委員が責任をもって…とありますが、具体的にセキュリティ的に、どう情報の管理をされるのですか？ 世の中、紛失・盗難 etc 事故や管理ミスが多いので心配です。
8. 防災組織を含め組織構成が複雑すぎると機能できないのでは！？
(小さな災害では、さほど問題ないでしょうがー)
9. 早急にまとめられた具体策を教えてください。支援できる人がいるのかどうか？不安。

以 上